

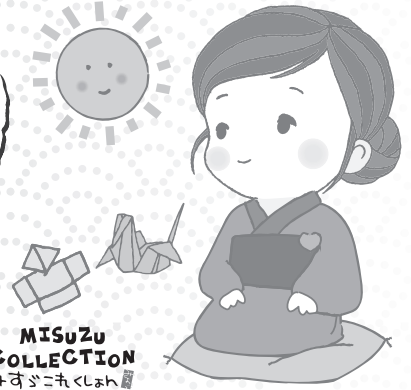
ほかほかびより

夏休み号 2007年夏号



発行 (株)トリニティ ハートファクトリー事業部 / 不定期発行

MISUZU
COLLECTION
みずぐさくれしよん



● 今月の詩 ●

浜の石

浜辺の石は玉のよう、
みんなまるくてすべっこい。

浜辺の石は飛び魚か、
投げればさつと波を切る。

浜辺の石は唄うたい、
波といちにち唄ってる。

ひとつひとつの浜の石、
みんなかわいい石だけど、

浜辺の石は偉い石、
皆して海をかかえてる。



この詩を詠むと、生き物ではない石にもまるで命があるような不思議な感覚にとらわれます。

ひとつひとつの石にかわいらしい顔がついてきて、楽しくおしゃべりしているような、そんなビジュアルがうかびます。

そして、最後のこのフレーズには、ほんとに驚かされてしまいます。

浜辺の石は偉い石、
皆して海をかかえてる。

海をみんなで抱えてる。たなんて、なんと、素敵な発想なのでしよう。

私も会社を経営していますが、この日本も、多くの個人商店や中小企業が支えているんだ、と聞き、小さな力でも集まれば、大きな力になる事を知りました。

『みずぐさくれしよん』もまだまだ小さなかわいい石だけど、投げた小石が、やさしさの波紋となつて、いつか日本中の人々の心に届くことを夢見ています。

そして、この『みずぐさくれしよん』をこうして皆様に支えていただいていることに、いつも大きな力をいただいるのだと思っています。

代表取締役社長 世良 弥和子

金子みずぐさん情報

7月1日より、ついに「みずぐ潮彩」が運行開始しました！
この観光列車ではビュースポットが設けられており、車内アナウンスと共に日本の素晴らしい景色が楽しめます。
また、土日祝日は、車内にて紙芝居上演のサービスも！
詳しくは、お近くのJRみどりの窓口へお尋ねください。

下関〜長門間を走る
山陰観光列車「みずぐ潮彩」
つよいよ運行！

お得なショッピング情報

送料全国一律500円キャンペーン

2007年8月31日迄

この機会に是非、ご利用ください！

宅急便ご利用のお客さまに限り…

オリジナル手提袋プレゼント!

プレゼントを入れたり、サブバックとして活用したり、なにかと便利な紙製の手提げ袋です。
宅急便をご利用の方に、もれなくプレゼント中!



予約受付開始!!

2008年 金子みずぐカレンダー 〜こころ〜



ご希望にお応えして!
巻かずに収納できる二つ折り仕様

便利な六曜・月齢入り

特製絵はがき・2枚付

人気のカレンダー2008年版がついに登場です!
切らずに使える二つ折りタイプで保存版にも♥
紙質もさらに良くなり、書き込みスペースも広くなりました。

掲載詩

- 1月…積もった雪
- 2月…いいこと
- 3月…星とたんぽぽ
- 4月…土
- 5月…空の鯉
- 6月…私と小鳥と鈴と
- 7月…水と影
- 8月…帆
- 9月…みそはぎ
- 10月…ごだまでしょうか
- 11月…さびしいとき
- 12月…白い帽子

- 税込価格 / 1,575円 (本体 1,500円)
- 体裁 260×360mm (使用時520×360mm) 16枚
- イラスト やわらかなイメージの水彩画

卓上カレンダーと合わせて予約するとステキな特典が!

お商ひご紹介

先日、フジ長門店「やまぐち地産地消フェア」に出展されたブースで「ギフトセット」を拝見し、とても素敵だったので、今回お世話になった方々へ感謝の気持ちを込めて「みすゞこれくしょん」ギフトセットをプレゼントに選んでみました。

商品の可愛らしさ、癒され方は期待通りでしたが、感激したのは、スタッフさんの気遣いです。
贈る人の性別、年代の合わせさらには季節感まで盛り込んで本当に心をこめて創ってくださったことに胸がいっぱいになりました。

セットが手元に届き自分の手にした時は満足感は大きくとても幸せな気持ちになりました。
これからも「みすゞこれくしょん」がどんどん充実していくのを楽しみにしています。

(山口県 Kさん)

ギフトセットは、その時その時の季節やお客さまに合わせて作っています。試行錯誤の繰り返しですが、皆さんの喜ばれる様子を想像しながら組み合わせるのが喜びです。「イチハフ」

先に注文してありました『はがきこれくしょん』の荷物無事受け取りました。商品の方は嚴重に梱包されていましたので破損等ありませんでした。

商品の方はカタログで見たのよりも凄くいい感じだったので大変気に入りました。

(岡山県 Oさん)



ハガキセット、お陰さまで限定分完売いたしました！企画段階で、お客様に喜んでいただけるかドキドキしていたのですが、こうしてお声を聞けると、大変、励みになります！また色んな企画を考えていきたいと思えます☆「イチハフ」

丁寧なご返事を頂きまして有り難う御座居ました。

早速に、日記のタイトル『草の名』で記事を書きました。

友達の間には金子みすゞさんのことを知ってしましても分かります記事になりました。

友達のコメントには花の名前は関係なく愛でることが大事なんだよね〜といったものが多かったのですが、私自身は花の名前に限らず、全てのことに関してあまり形式張らずに包容力を持って日常を過ごることが出来たら幸せだな〜と思っていましたので、金子さんの分かりやすい言葉で人としての基本的なことのメッセージが込められてるのを感じています。

金子さんは明治生まれの女性。

私は何故か昔から明治生まれの女性に憧れを抱いています。芯の強さでも言えますよっか？

それでいて古い言葉で笑われてしまいますが。

ウーマンリブなどと騒がず、女性らしさを持った女性が多かったように思っています。

そして小学生の頃から百人一首が好きでして、時代を経て少しずつ言葉が変化していても紫式部や清少納言の言葉を聞くことが出来るような気がしていましたので、百人一首には浪漫を感じていました。

そして今、まさに私がブログで楽しんでるように言葉遊び竹取物語・源

氏物語・枕草子などを読むことは大変難しいですからねっ(笑)

いろはにほへと あいうえおの五十音文字の組み替えをしてそれぞれの作家、知識人が私にメッセージを送って下さいますが皆さん結局は、基本は今も昔も変わらないのですね。

お天道様が見ていてくれるのですから安心して、そして自分に対して嘘をつかないで、勿論他人にもですが、上を向いて歩こうっ

こうだった想いが益々強くなってらる(口)の頃です。

(tarachanやん)



tarachanさんは、自分でブログサイトを運営されておられ、そのご縁でメールのお問合わせをいただきました。

みすゞさんの言葉のわかりやすさです。ペンシルで難しいことに気が付きました！みすゞさんの詩を通して、日常の些細なことを考えることが出来たら素敵ですね。「イチハフ」



皆様のお便りをお待ちしていますにゃ！
ご意見・感想、その他、どしどしお寄せくださいにゃ☆

あて先

〒753-0070 山口市白石2丁目6-58 ポロ第一ビル2F
(株)トリニティ 「ほかほかびより」係
info@misuzu-shop.com
FAX 083-933-6778

私が好きな みすゞさんの詩 モニター'sこれくしょん

今回は、モニターの皆様から、「私が好きなみすゞさんの詩」について語っていただきました！

私は「花屋の爺さん」が大好きです。「花屋の爺さん」の最後の3行「花のしやわせを。」が、少し切なく、愛であふれた、やさしい詩を見事に締めくくっています。

桜の舞う頃「毎年」の詩を思い出し、愛する人との別れに寂しく切ない気持ちになり、彼らとの出会いに感謝し、共に成長したことに喜びを感じ、彼らの先が明るい未来であるように祈る気持ちになります。

みすゞさんの詩を読むと、やさしい気持ちになり、すーっとリラックスできます。

ほんと、ふしぎです。
(ペンネーム ふみえさん)

金子みすゞさんの詩はどれも大好きです。

やさしい思いが伝わる『つもった雪』や『大漁』。いつも何気なくすごしている生活の

中の一部をやさしい立場で描かれていて大好きです。

『わたしと小鳥とすずと』の中では、お互いを思いやる気持ちが描かれているように思います。

『みんなを好きに』ではいろんな人と接するときどうしても苦手なと感じるときがあります。そんなときに、「私は好きになりたいな 何でもかんでもみいんな。」と心の中でつぶやくときがあります。

『明るいほうへ』はいろいろな葛藤で悩んで自分を見失いそうになったときにあった詩です。

私にとつて金子みすゞさんの詩は、やさしさをくれる大好きなもので、それが一番とは決めることはできません。それだけ優しさのあふれた詩だと考えています。

(ペンネーム 桃花さん)



「みんなちがってみんないら」

詩の内容も好きですが、このフレーズにとてもひかれます。

それぞれみんなちがっている、というのを優しい詩の流れで伝えてくれているところが好きです。ねー

何となく「口」がつかれてきている時にふと「口」さむんですよ…。

「みんなちがってみんないら」って！
(ペンネーム ローラママ)

「つづいてあつてなかなか絞りにく
ですが、今は『雨のあと』が好きです。
もうすぐ梅雨。

雨の降って、宝石みたいでキレイで
すよねー
涙と一緒に、悲しみも流れてくれま
すように☆

(ペンネーム 夏みかんさん)

私の好きな詩は『郵便局の椿』です。
長門市に観光に行った際に、販売され
ていた絵葉書の中で見つけてとても
気に入りました。

確か詩に出てくるのは仙崎郵便局
のようですが、そちらの外に掲示され
ていたような気がします(注:ただし
記憶が曖昧です)。
身近で親しみのあつたであろう郵
便局をなつかしく思い、新しい郵便局
がたつたことがうたわれていますが
みずさんにはきつとその郵便局で色々
な思い出があつたのだらうなと思
いました。

(A.Yさん)

わたしは「みんなを好きに」が大好きです。
なんでもみんな好きになろうとす
る優しい心は今のわれわれが忘れて
いることなのかもしれない。

みんなを好きになればいつまでも
あつても起らないと思つてます。
みんなを好きになれば世界中の人
やものそのすべてが存在を認められ
みんなが元気になると思つてます。

縦のつながりはかりが重要視される
社会の中で、この詩は横のつながりの
大切さを教えてくれるような気がしま
す。だから私はこの詩が大好きです。
娘の「みずす」にもみんなを好きに
なつて欲しいと思つてます。

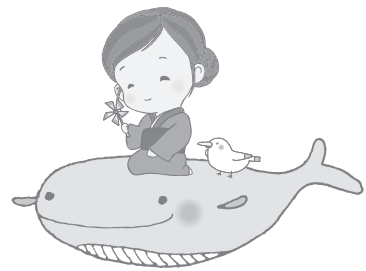
(ペンネーム のたさと)

私のお気に入りの金子みずさんの
詩は『星とたんばは』です。
今も陽射しがだんだん強くなつて
きていて、時折風の暑さと太陽の強さ
日々の喧騒に負けちゃいそうに流さ
れちゃいそうになりがちなんです。
この詩の一説(特に『見えぬけれども
あるんだよ 見えぬものでもあるん
だよ』というフレーズ)が大好きです。
たんばはの健気に心打たれつづ
がなほつてたら、いい事あるよつづ
という思いで一日を振り返れるよう
な気がしてきます。

少し涼しくなつた夜に、静かで落ち着
いた気持ちになつたときこの詩に癒
されていきます☆

みずさんの詩は、ふんわり全
てを包み込んでくれるようで、本
当に優しいですね…。

(ペンネーム リツ子さん)



「わたしと小鳥とすずと」が今、私の
中ではBESTです。
中でも最後の「みんなちがって、み
んない」というフレーズが、ステレオ
タイプの今の日本でも十分通用する
気がします。

個性があるから人間も、個性がある
から物事もひきたつんだと思います。
右へ左への古き時代に、現代でも通
用するような言葉を遣せることはす
ばらしいと思つてます。

(C.Yさん)

金子みずさんの詩は、どの詩も心
に響いてきます。
その中で一番は「わたしと小鳥と鈴
と」です。

「みんなちがって みんないっ
こ」の言葉が大好きです。
「友だちと比べてわたしは…」と元
なく泣いてた思春期真っ只中の子ども
に、「他の人と比べなくていいんだよ。」
と話したことがあります。

「うん、そつたね。」と「リツいな
ず」の子どもは「わたしと小鳥と鈴と」
の下敷きを大切に使っています。

(ペンネーム あきゆうさん)

子育てを始めて4年が経ちました。
まだまだ自己中心的で、利己心の塊
であるような娘、それに対し、育児とは
自己犠牲の連続です。子供が自己中心
的であるという事は、無邪気で、それ自
身子供の聖性ともいへるなにかもし
れませんが、ついついそれに対して「親
の心子知らず」だなと、感じて心に余裕
が無くなることも多々あります。
そんな時、みずさんの「うん、そ
つたね」に救われます。

「おかあさまは 大人で大きいけれ
ど、おかあさまの おこころはちいさ
い。だって、おかあさまはいいました、
小さいわたしでいっぱいだって。」
子育てに疲れ、すっかり子供に自分
の領域を奪われ、いつも半人前の子供
の分まで、実際には人5人分の人生を
泳ぎきっている私。反面、子供を産んで、
夫や子供のサポーターになって、自分
の人生は目減りしている私。そんな矛
盾を抱えて、心にゆとりを無くしてい
た自分の心は、本当に「ちいさいもの

でした。

でも考えてみれば、自分の事よりほ
かに、又それ以上に考え思いやるべき
人がいるという事は、どんなにか
すばらしいことであるでしょう。
「ちいさいわたし」でいっぱいにし
てくれた、幼子が生まれたことに、本
来は感謝すべきであつたのです。小さ
い娘が大人の私の心を満たしてくれ
るとは、何とも母親愛に尽きる事
です。自分の要求を満たすために日々
動きまわっている子供は、
「わたしは子どもで、ちいさいけれど
ちいさいわたしの こころは大き
い。だって、大きいおかあさまで、まだい
っぱいにならないで、いろんなことを
おもちゃから。」
というこの詩のフレーズにびつたりで
ある意味母親から受けた恩などすつ
かり忘れて、もつともつと広い大海に
漕ぎ出ようとしています。生まれ育つ
た川を少し思い出してくれればい
いと思うけれど、まだいっぱいになら
ない「からこそ」、子供は成長してゆけ
るのだと思つてます。

(A.Kさん)

「マ」ターの皆さま、お忙しい中、
本当にありがとうございます！
戴いた文章に、それぞれ違った
の感性が見えて、とても刺激を受け、新
鮮でした。

さて、最後にイチハラの好きな詩につ
いてもお話ししますね。
「このみず」は「星とたんばは」
「おんりの木」は「あやのお話」…
どれも大好きで迷ったのですが、最近

読んだ、「忘れた唄」について書いてみ
ます。

遠い日にお母さんに唄ってもらつた
『ねんね唄』、思ひ出しそうに思ひ出せ
ない『ねんね唄』。それは、私たちが忘
れてしまつている『童心』のよう
に思えました。

みずさんの、純粋で素直な言葉は、
幼い日「誰も感じた気持ちのよつた
私」はみずさんの詩を「知るたび、遠
い昔の記憶に手繰り寄せられます。
それはとても心地よくて、懐かし
く感じられます。

まるで「忘れた唄」のようです。
そんな、心洗われるような瑞々しい
みずさんの詩に、「これからもたくさ
ん触れていたら幸せだなあ」と思
っています。「イチハラ」



みすこれ店長日記

ブログを始めました

ケータイからも

わたくし、店長イチハラの日記が、ブログサイトと
してオープン致しました。日々感じたこと、嬉しかった
こと、癒されたこと、そして商品の紹介やニュースな
どなど。マメにお伝えしております。トラックバック
& コメントも大歓迎！ぜひ、遊びに来て下さいね☆

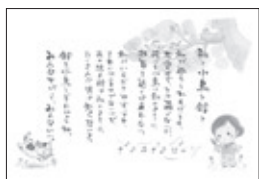


<http://misuzu-shop.cocolog-nifty.com/>



リクエストに
お応えして!

絵はがき 1枚売り始めました!



pos01 私と小鳥と鈴と



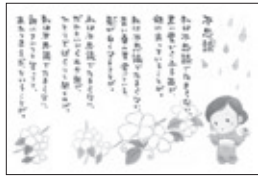
pos06 お日さん、雨さん



pos11 夢売り



pos02 星とたんぽぽ



pos07 不思議



pos12 お菓子



pos03 木



pos08 あるとき



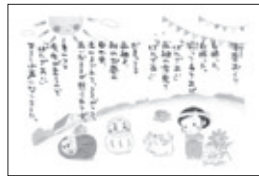
pos13 落ち葉のカルタ



pos04 大魚



pos09 土



pos14 達磨おくり



pos05 帆



pos10 露



pos15 人形の木

絵はがきセットのハガキを
1枚ずつお求めいただけるようになりました!

1枚 105円(税込み) サイズ:100mm×148mm

○5枚以上ご購入の場合は1枚80円になります。
○さらに10枚以上の場合は送料無料でさせていただきます。
※ただしメール便に限りです。
※送料無料の場合、他の商品との同送はできません。ご了承ください。

ご購入方法

A お電話で ☎ 0120-477-371

フリーダイヤルでお電話いただいたのち、右の中から番号、もしくは詩の名前と、ご希望の枚数、住所、電話番号、お名前等をお知らせください。

○受付時間…平日 午前10:00～午後18:00

B FAXで 083-933-6333

弊社のFAX注文用紙に番号と詩の名前をご記入の上、上記のFAX番号にご送付ください。

※FAX注文用紙がご要用の場合は、お気軽にお電話ください。
郵送、またはFAXにてお送りいたします。

C ネットから

ネットショップサイトからご注文ください。
<http://www.misuzu-charagoods.jp/>

※URLを入力、もしくは検索サイト(Yahoo!等)で「みずゞこれくしょん」とご入力ください。

●携帯電話でみずゞこれくしょん●



空メールを送って簡単アクセス!

kt@misuzu-shop.com

上のメールアドレスに空メール(題名、本文はなんにも書かないメール)を送ると、みずゞこれくしょんコーナーサイトのURLが記載されたメールが届きます。

ショッピング
待ち受け
今月の詩

QRコードで
すぐに
アクセス!



プレゼントコーナー

同封のハガキアンケートにお答えいただいた中から抽選で3名の方に、みずゞこれくしょんオリジナルメッセージカード(名刺サイズ100枚入)を差し上げます!ご応募お待ちしています♪
(締切りH19.9/30消印有効)



● 編集後記 ●

こんにちは!イチハラです。暑くなりましたねえ。もうすっかり夏ですね!夏と言えば私はだんぜん花火とお祭を連想します!みずゞさんの故郷・長門市でもたくさんの催しがあります。特にみずゞさんの名前を冠した「みずゞ七夕笹まつり」(8月4日・5日開催予定)は、みずゞ通り一帯で行われるということで、ぜひ行ってみたいと思っています。

皆さんの夏はどうですか?素敵な今年の夏をお過ごしくださいね!



ネットショップ店長・イチハラ

発行 〒753-0070 山口県山口市白石2丁目6-58 ポロ第一ビル2F
(株)トリニティ ハートファクトリー事業部 「ほかほかびより」係

☎ 0120-477-371 TEL 083-933-6777
FAX 083-933-6333 ✉ info@misuzu-shop.com